

新春の耳飾り館へ

1月2日から2月28日まで、耳飾り館では「開館1周年記念 写真展」を行っています。この写真展には、昨年の秋に行われたモデル撮影会の応募作品163点と、未公開の古代オリエント文明の金製耳飾りなどが多数展示してあります。新春に、あなたもさまざまな美しい写真とゴージャスな耳飾りをご覧になって、おしゃれな気分を味わってはいかがでしょうか。



広報

1994年 1 月号 (No.273)

しんとう

主 な 内 容

年頭のあいさつ… 2～3ページ
 12月定例議会…… 4～9ページ
 募金報告……………10ページ
 むらのニュース………11ページ
 話題あれこれ………12～13ページ
 暮らしの情報………14～15ページ
 こちら保健婦……………16ページ

二十一世紀へ向けての 方向性を見いだす

村長
一倉 登



新年明けましておめでとうございます。
村民の皆さまには輝かしい平成6年の新春を、お健やかにお迎えしたことから心からお慶び申し上げます。旧年中は村政推進に際し、ひとかたならぬご指導、ご協力にあずかり深く感謝申し上げます。おかげさまで私も村長就任以来、

村民の皆さまに支えられながら一年を経過し、皆さまに「常に誇りの持てる村」を築くための基礎を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、榛東村の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。
しかし、激動を続ける社会において、行政を取り巻く諸情勢は、長期化する円高と経済不況、戦後最大ともいわれる稲作の不作が重なり、皆さまの生活に多大な影響をおよぼし、行政内容は、量質ともにますます複雑多様化するなど、誠に厳しいものがあります。

私も行政をあくする者として、村民生活の安定と向上を図るため、今後さらに創意工夫を重ね、村民皆さまの期待にこたえるよう決意を新たにしております。
この一年を振り返ってみますと、いまの時代に適応した本村の活性化を図る公共施設はほぼ整備され、ふるさと公園を中心としたにぎわいは、榛東村の躍進を物語るものであり、県内外の注目の的となっています。

福祉ふれあい広場の用地についても、関係者のご理解をいただき、予定どおりの面積を取得することができました。
この地を村民の健康や福祉のふれあいの場として、施設や公園などを整備し、榛東村の二十一世紀への方向性を見いだしたいと考えております。

そして、明日の郷土を支え、未来を開く人づくりのため、教育環境の改善を図ると共に、衰退する林業に新たな展望を持たせた創造の森事業、農業を中心とする経済効果が期待されるグリーンツーリズム事業などにも取り組んでまいります。

村民の幸せとは、村民一人一人が生涯を通じて、それぞれの役割を持ち、その役割を生き生きと果たすことのできる心豊かな郷土づくりにあると、私は考えています。
これからも村民皆さまの力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに臨み、村民皆さまのご健康と限らない発展をお祈り申し上げて、年頭のあいさつといたします。

老人福祉センター建設
予定地から望む日の出

財源を有効活用し 最大限の行政効果をあげる

村議会議長

星野 正美



榛東村民の皆さん明けましておめでとうございます。

村民の皆さまには、平素の議会活動およびそれぞれの議員活動に対し、ご指導と激励を賜りましたことを、議会を代表して心より感謝申し上げます。

改めて昨年を顧みますと、日本を含めた世界各国は、ウルグアイ・ラウンドに関連した貿易問題で大きく揺れ動き、日本に目を向けると、政治は自民党政権から連合政権へと移り、日本経済は長引く平

成不況による失業者の増加、冷夏による農作物の被害と、過去に例がないほどさまざまなことが重なった年と言えます。

不景気などは、年が改まっても回復する要因は少なく、国や地方自治体にとって、ことしが順風満帆の年になると言える状態ではありません。しかし将来の榛東村を築くためにやらなければならないことは山ほどあります。

お年寄りの皆さんが待ち望んだ温泉付き老人福祉センターは、平成六年度の建設に向けて、関係者の協力と地権者のご理解を得なが

ら用地を取得することができ、新春から造成工事が始まります。
教育面では、榛東中学校の大改修工事が始まり、校舎は平成七年中に、生まれ変わります。

昨年からの取り組み始めたグリーンツーリズム事業では、低迷する農業の将来に展望を望むべく、皆さんの声を聞きながら検討を重ねて、その期待に応えなければなりません。森林資源を生かしながら村の活性化を図る創造の森も、平成六年度に完成します。

将来の榛東村のために備えなければならぬ事業も数多くあります。公共下水道は、農村集落排水事業も取り入れながら、村全体の

生活環境を早期に整備する必要があります。そして、利根新橋の事業開始に伴い、村でもこれからの産業開発に重要な役割を持つ、都市計画道路の立案を急がなければなりません。また、皆さんの体育の向上と健康づくりを図るうえで、体育施設の整備なども考えていきたいと思っております。

村民を代表する議会人として、厳しい財政状況の中で、最大限の行政効果をあげるため、昨年誕生しました第十期の新鋭・気鋭の議員二十人が、一丸となって努力しなければならぬ年になると考えています。

どうか、ことしもより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。そして幸せな年でありますようお祈り申し上げます。新年のごあいさつとします。



第四回定例村議会（十二月定例会）が、昨年の十二月十三日から二十一日まで、九日間の会期で開かれました。十二月定例会では、平成五年度の一般会計や特別会計の補正予算、渋川広域市町村圏振興整備組合規約の変更、一般職などの給与条例の改正、財産の取得の変更、村道の路線廃止や路線認定などの議案が審議され、すべて原案どおり可決されました。

また、請願と陳情では、継続審査となっていたものや本定例会に出されたものを含めた十八件が審議されました（結果は七〇九下段）。

さらに、最終日の二十一日に行われた通告制による一般質問では、四人の議員から質問が出され、熱心な質疑が交わされていました。

耳飾り館の充実を図る

一般質問紙上再現

●耳飾り館

民間の活力も

動員しながら施設を充実

質問▼耳飾り館の駐車場の整備について、これまでの経過を聞きたい。

答弁●耳飾り館の整備計画は五カ年事業で、平成元年度に基本計画を立案し、以後その計画に基づいて整備してきた。駐車場の整備についても、平成四年度、耳飾り館の開館と同時に利用できるよう計画を進めていたが、駐車場の用地取得交渉で発生した代替地問題などの解決に時間がかかり遅れてしまった。しかし、交渉の過程で発生した問題は、現在、地権者のご理解をいただいて解決している。取得した用地は約二千二百平方メートルで、所有権の移転などの事務を進めている最中である。

さらに、取得した用地の隣にふるさと公園の駐車場が約一千八百平方メートル整備されるため、本年度中には、ふるさと公園と耳飾り館の間に、約四千平方メートルの駐車場が整備されることになる。

質問▼耳飾り館の南に飲食店ができるといふ話を聞くが、この場所では、耳飾り館の駐車場として利用できないのか聞きたい。

答弁●質問のふるさと公園と耳飾り館の間にある一千六百平方メートルの農地についても、当初から耳飾り館の駐車場として利用できるように地権者と交渉してきたが、いまの段階では、地権者の予定もあり、将来の土地利用についても所有者の計画に基づいて行われることになる。しかし、村で利用できるように交渉を続けている。



高塚古墳から出土した武人埴輪（はにわ）：群馬大学所蔵

るようにならざる限り、面積の駐車場を整備したいと考えている。

質問▼高塚古墳から出土した埴輪（はにわ）など、現在、県などで管理されている村内で発見された貴重な遺物を村に返還し、耳飾り館で保管することができないのか聞きたい。

答弁●昭和三十四年の発掘調査で発見された高塚古墳の遺物は、現在、県の博物館で管理され、群馬大学の所有となっている。それらの遺物は、耳飾り館で保管できるものであり、ぜひ、同館で村民の皆さまに見ていただきたいと考えて、群馬大学や県の博物館などに対し、さまざまな関係者と相談しながらその交渉を進めている。

質問▼国学院大学小林達雄教授が上野幹線道路の名称を「耳飾り館道路」にしたかどうかという提案は、村のイメージアップにもつながる良いアイデアだと思う。この提案をどのように考えているのか聞きたい。

答弁●上野幹線道路は認定路線で補助金を受けながら改良していく段階にあり、愛称や通称については、今後、関係機関と協議しながら検討したいと思う。

質問▼本年度事業で設置された耳飾り館などの案内看板の位置について聞きたい。

答弁●村内外の県道沿いなどの七カ所に立てられた案内看板は、耳飾り館、ふるさと公園、しんとう



山子田の南野交差点の手前に立てられた看板

ワイナリーの三施設を明記し、前橋方面、高崎方面、伊香保方面、渋川方面のそれぞれの方面から訪ねてくるドライバーのサービスに努めている。

質問▼耳飾り館の来館者の休憩場所について、現在どのような状態になっているのか聞きたい。

答弁●来館者が休憩する場所としてロビー部分を使っている。

質問▼耳飾り館に見学ができるようなミニ工場のものを誘致して、施設のグレイドアップを図っても良いと思うが、こういったことに對してどのように考えているのか聞きたい。

答弁●耳飾り館の敷地、建物にそのようなスペース的な余裕がない。また、村では、耳飾り館の来館者に対し、ふるさと公園やワイナリーも見えていただき、三施設の相乗効果を基本的な考えである。

質問▼いまの耳飾り館の見学所用時間は短いと思う。今後、施設内や敷地内に喫茶室などを設けるなど、改善策について聞きたい。また、隣接地に民間の喫茶店や土産を売る店などがあっても良いと思う。このようなことをどのように考えているのか聞きたい。

答弁●施設内に休憩所を設けることは困難であるが、敷地東部分に四阿（あずまや）などを設置する案はある。

耳飾り館は、将来的にも来館者の増加が見込めるものと思うが、

それらに対応するためには、行政の力だけではなく、周辺に民間の活力を動員しながら、施設を充実させていきたいと考えている。

●結婚相談

検討課題には

国際結婚問題も含めて

質問▼結婚相談所で、現在、行っている活動内容を聞きたい。

答弁●昭和五十八年、産業経済課を担当課として発足した結婚相談所は、平成三年四月に公民館事業へと移り、公民館でさまざまな研究や検討を重ねて、平成四年七月に現在の結婚相談所が発足した。発足した相談所の構成は、八名で各大字ごとに男女二名が選出されている。発足後、事業の目的や内容などを盛り込んだ要項を策定

した。要項の内容は、結婚に関する相談や啓発、指導ならびに研究を柱に、適正な結婚の情報提供や紹介なども行うこととし、相談員の広域的な調査研究をすることなども含まれている。

その要項に基づいて行われている活動内容は、三カ月に一回の割合で開設している結婚相談所、その開設のお知らせと同時に防災無線や公民館だよりで行っている啓発活動、相談員さんが県内の町村と交流して情報交換をする活動などとなっている。

質問▼結婚相談所の要項では結婚の「適齢者」の範囲を定めてないらしいが、実際には三十歳代から四十歳代前半の皆さんが困っていると思う。このことについてはどういうように考えているのか聞きたい。

答弁●結婚の適齢とは、本人が一番結婚したい時期と考え、その適齢の範囲については、それぞれの相談員さんに判断していただいている。しかし、その範囲についての研究もしなければならぬと考えている。



質問▼要項に「適正な結婚の情報提供、紹介」とあるが、この「適正」の意味について聞きたい。

答弁●結婚しようとする当事者双方にそれぞれ条件があると思う。相談員さんが中に入って、その情報などを提供するという主旨である。

質問▼相談所の平成五年度予算は四十二万七千円と聞くが、成果を期待するには、相談員さんが働き

やすいように、福祉関係の予算規模と同程度の予算処置をしてもいいと思う。この予算の考え方について聞きたい。

答弁●重要な問題であり、予算を必要とするのなら、そのように配慮した予算を取りたいと考えている。また、執行で独自に判断することはできないため、議会から新たな提起をしていただきながら検討したい。

質問▼平成二年の国勢調査の結果では、三十歳から四十四歳までの未婚男性が約二百六十名、二十五歳から三十四歳までの未婚女性の場合は、その約半数である。この数字から未婚の男性に救済を行う必要があると思う。不足していると思われる女性の確保について、意識調査や国際結婚などの対応策を考えているのか聞きたい。

答弁●意識調査や国際結婚などを含めた救済方法については、これからの検討課題として、相談所の活動の一環として研究を重ねたいと考えている。

質問▼未婚の男性と女性の比率は、本村だけではなく、結果的には国外で探すほかに方法はないと思う。村の国際結婚の対策などについて聞きたい。

答弁●現在、結婚問題の解決策として、村自体が、率先して国外に出ることは考えていないが、将来、村でも考えていかなければならぬと思う。

質問▼国際結婚について考えると、国内外に語学、法律、風習などそれぞれの知識を持つ専門的な人々が必要になるが、国際結婚を扱う業者を仲介すると、必要経費が大変に割高になる。業者を仲介せず、直接交渉した場合は、時間の短縮と経費も安くなると聞く。国際結婚の仲介業者の利用について、村ではどのように考えるのか聞きたい。

答弁●国際結婚を仲介する業者のような専門知識を備えた人材を村で養成するためには、それなりの経費もかかり、業者の協力を得るのが一番近道かと考えている。

質問▼結婚問題はデリケートなものであり、自然に結婚適齢期の男女が交流できる昔の青年団のような組織や、イベントなどの場を設ける必要があると思う。このような方法について、村はどのように考えるか聞きたい。



青年団の団旗のもと、同団が中心となって開催していた夏祭りの懐かしい写真

答弁●適齢期の男女が交流できるような機会を、設けることも必要だと考えている。村でもそのように努力したい。

質問▼国際結婚で結ばれて外国から来た皆さんが、リフレッシュできるような対策を村で考えることはできないのか聞きたい。

答弁●結婚相談員さんなどと相談しながら機会があれば、設けたいと思う。

●路線バスの存続

利用者が困らないように努力

質問▼現在、予測されるバスの廃止路線について説明が聞きたい。

答弁●群馬バスからは、三種生活路線の箕郷・渋川線および二種生活路線の前橋・桃泉線も、前橋・長岡間の路線があることを理由に、平成六年十月から路線を廃止したいとの承認願いが出されている。

質問▼箕郷・渋川線の利用者は、現在、渋川方面の利用者が八十五人、箕郷方面の利用者が六十七人ほどおり、廃止された場合、その利用者の高校生やお年寄りの皆さんの通学、通院の足が奪われてしまう。路線を残すための方法および村の助成について聞きたい。

答弁●村では、バス路線を運営しているバス会社へ、路線を継続するようをお願いしている。村の助成については、いままでも相当額を支出している。



3種生活路線となっている箕郷・渋川線の乗車率は、朝と夕方だけが低い

質問▼現在、助成しているのは、箕郷・渋川線が年間百六十万円ほどと聞くが、各路線のうち、この路線に支払っている額が一番高額なのか。また、これからの村の対策などを聞きたい。

答弁●平成五年度に支払う助成金は、箕郷・箕郷線が一番高額となっている。

路線廃止の承認願いが出された直後に、関係市町村と群馬バスへ陳情およびその理由を伺ってきた。理由は、運転士さんの不足と高齢化、通勤通学時間以外の乗車率が低すぎるという話である。

箕郷・渋川線の主な乗客は、榛東村の人々であり、これが廃止されるとということであれば、代替の交通手段を村で考えなければならぬと思う。



バス停のある風景を残すためには、路線バスを利用しなければならぬ

質問▼前橋・桃泉線を通学に利用する児童の状況と、同線の存続について村の考え方および対策について聞きたい。

答弁●現在、十一区、二十区の児童は集団登校をしているため、バス通学は、桃泉地域の四十二名の児童だけとなっている。

前橋・桃泉線は、家並みも少なく、雨の多い区間もあり、皆さんと相談しながら存続に向けて対策を考えていきたい。

質問▼新聞で紹介されていたバス路線を廃止して定期観光バス路線を作りたいという話について、会社側から説明を受けているのか聞きたい。

答弁●路線バス関係の説明では、定期観光バス路線の話は出ていない。定期観光バス路線は、国や県からの補助金を受けなくても経営が成り立つことから、会社自体で計画を進めていることだと思う。

質問▼近隣の自治体で行っているバス路線の代替手段について聞きたい。

答弁●現在、小中学生を対象とした路線をタクシー会社に委託したり、団地を対象とした自治体運営のバス、遠距離通学の子どもたちを対象とした通学タクシーといったような例がある。

質問▼村営バスを運行している町村もあるが、本村では代替バスの検討を行ったことがあるのか聞きたい。

答弁●村営バスの運営方法についての調査はしている。代替バスの検討は必要だと考える。

質問▼平成六年十月、廃止された場合の対応および予算処置などについて聞きたい。

答弁●路線を存続させるため、関係市町村でその協議をしている段階にあり、平成六年十月一日に廃止されるという結論は出ていないので、予算化する段階になっていない。

質問▼廃止が決まってからでは、対応が遅くなると思う。村では対応策をどのように考えているのか聞きたい。

答弁●対応については、関係市町村と協議しながら、利用者が困らないように努力する。

質問▼他の路線の存続について聞きたい。

答弁●現時点では、箕郷・渋川線と前橋・桃泉線の二路線だけである。村民の皆さんが使うほかの路線は、



改良が望まれる12区地内の変則五差路

●県道の拡張計画

部分的な施工を含めて県に拡張計画を要望

質問▼桃泉地区へ向かう主要路線の一つである県道水沢群馬線の拡張計画について、現在の状況を聞きたい。

答弁●事業主体の県へ拡張計画について聞いたところ、昭和六十二年度に調査測量は終了しているが、拡張する部分の土地の提供について、地権者からの同意が得られないことから、保留になっているとの説明を受けている。

質問▼水沢群馬線は、村の上位部にある民間や公営の各種レクリエーション施設などもあり、交通量は増す一方である。同意を得られた

部分から工事を行うことはできないのか聞きたい。

答弁●県の拡張計画案は、道路幅員を八メートル、そのうちの車道部分は六メートルとなっている。村では、同計画の実施について、地権者の同意を得られた部分から施工してもらうことを含め、これからの県へ要望していく考えである。

●演習場内の道路改良

未舗装部分の改良を上部機関へ要望中

質問▼県道水沢群馬線が鋭角で水沢方面へ曲がり、村道と交差する変則五差路の改良計画について、聞きたい。

答弁●県では、変則五差路についても拡張と一緒に改良計画を立てているため遅れている。

村では、道路拡張計画と共に変則五差路の改良についても、地権者の同意を得るなどしながら、渋川土木事務所と共に計画の推進に努力したい。

請 願 と 陳 情

12月定例議会では、請願4件と決議書などを含む陳情14件が審議されました。このうち、請願の1件と陳情の5件が採択となつたほか、主旨採択が1件、一部採択が2件、継続審査が2件、一部継続審査が1件、審議未了が4件となりました。

採 択 県高齢者憲章制定推進協議会、県庁退職者互助会長の立見律三郎さんから出された「高齢者憲章制定にご賛同いただきたくの請願」は、採択となりました。

採 択 日本酪農政治連盟委員長の阿佐美昭一さんから出された「乳製品輸入自由化（関税）絶対阻止に関する要請を中央関係官庁へ提出していただきたくの要請」陳情は、採択となりました。

採 択 日本酪農政治連盟委員長の阿佐美昭一さんから出された「乳製品輸入自由化（関税）絶対阻止に関する要請を中央関係官庁へ提出していただきたくの要請」陳情は、採択となりました。

採 択 柳沢寺住職の小川晃勝さんと柳沢寺檀徒総代会の田子義平さんから出された「旧隔離病舎跡地を有償にて返還したい」陳情は、採択となりました。

採 択 県歯科医師会長などを努める今成虎夫さんと渋川北群馬歯科医師会長の小林安夫さんから出された「地方交付税等の一部改正する法律により、地方交付税の積算基礎による学校歯科医の報酬が前年より四千円増額し、二十一万四千円になりました。改正報酬額の順守についてご配意をお願いします」陳情は、採択となりました。

可決された議案は

平成五年度一般会計
補正予算（その一）

歳入歳出の総額から、歳入歳出それぞれ九百九十一万二千円を減額し、補正後の予算額をそれぞれ四十五億二千七百二十七万四千円としました。

歳入歳出ともに、各種の事業規模などが決まったことに伴う減額が主なものとなっています。

平成五年度住宅新築資金
等貸付特別会計補正予算

歳入歳出の総額から、歳入歳出それぞれ一千五百九十万円を減額し、補正後の予算額をそれぞれ七千七百四十万六千円としました。この補正は、本資金の利用者が当初見込みより少なかったことがその理由となっています。

平成五年度国民健康保険
特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ七百九十万円を追加し、補正後の予算をそれぞれ五億九千六百八十一万六千円としました。歳入で増えたのは前年度繰越金三千六十七万七千円、歳出では保険

給付費が四百十五万円増えていますが、二人から一人増えて三人となりました。

平成五年度老人保健
特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ九百六十三万一千円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ五億六千八百六十六万六千円としました。これは諸収入に第三者返納金が入ったことによる補正です。

平成五年度公共下水道
特別会計補正予算

歳入歳出の総額に、それぞれ百二十三万円を追加し、補正後の予算をそれぞれ二億二千三百七十一万九千円としました。これは国の総合経済対策による流域下水道建設負担金の増額に伴う補正です。

渋川地区広域市町村圏
振興整備組合規約の変更

渋川地区広域市町村圏内の人口増に伴い、同圏内の八市町村で構成される組合の議員定数を、二十四人から二十七人に改められました。この結果、本村の組合議員の定

数は、二人から一人増えて三人となりました。

群馬県市町村総合事務
組合格約の変更

県市町村総合事務組合の組織団体である群馬県自治会館管理組合の名称が群馬県市町村会館管理組合と変更されたことや、加入団体の解散（四団体）および新たに四団体が加入するといった変更により、規約の一部を改正しました。

群馬県市町村等非常勤
職員公務災害補償組合
規約の変更

県町村等非常勤職員公務災害補償組合の組織団体である群馬県自治会館管理組合の名称が群馬県市町村会館管理組合と変更されたことや、加入団体の解散（四団体）および新たに四団体が加入するといった変更により、規約の一部を変更しました。

財産の取得の変更

九月定例会で議決された老人センター建設用地の取得面積を、一万九千四百八十一平方メートルに改めました。

議員提出議案

この補正は、村職員や特別職などの給与の引き上げに伴うもので、財政調整基金を取りくずして財源に当てました。

十二月定例会では、意見書の提出に関する次の六つの議員提出議案が審議され、いずれも承認されました。今後、政府等に対し、この意見書を提出することになりました。

◆農業農村の整備の促進に関する意見書

◆道路整備に関する意見書

◆地方税財源の確保に関する決議書

◆学校給食牛乳予算確保に関する意見書

◆乳製品輸入自由化（関税化）絶対阻止を求める意見書

◆米の自給堅持と日本農林業再建、食の安定・安全を求めるための意見書

第5回臨時議会

第5回臨時議会が11月25日、1日限りの会期で開かれました。
■工事請負契約の変更
公共下水道事業新井広馬場幹線管路工事の請負契約金額を9,084,600円追加して、57,288,600円としました。

食とみどり、水を守る群馬労働会議議長の永井良一さんと渋川広域圏・食糧と水とみどりを守る会会長の村上鎮利さんから出された「政府に対し、今日の事態を引き起こした責任を明確にし、この米不足を契機に一部で主張されているような輸入自由化の動きを抑え、米の自給堅持と日本農林業再建、食の安定・安全を守るため、国へ働きかけをお願いしたい」陳情は、採択となりました。

一部採択
県教職員組合北群馬支部
榛東南小学校分会長の福田有子さんから出された「平成六年度教育予算に関する十一項目の要望について」陳情は、十一項目のうち「プール浄化装置の改修」などの五つの項目が採択されたほかは、審議未了となりました。

八区区長の中村貞夫さん外四十二名から出された「村道清水戸二号線他一路線の舗装をしていただきたい」陳情は、さらに継続して審議する必要がありますとして、継続審査となりました。

継続審査
榛東村ソフトテニスクラブ会長の中村善作さん外二百六十三名から出された「村民テニスコート増設要請書」は、さらに継続して審議する必要がありますとして、継続審査となりました。

主旨採択
榛東村杜仲生産組合の星野力さんから出された「山子田稚蚕共同飼育所を杜仲生産者の杜仲加工場施設に使用願いたくの請願」は、主旨採択となりました。

一部採択
県教職員北群馬支部榛東中分会長の小谷野武夫さんから出された「平成六年度教育予算に関する五項目の要望について」陳情は、五項目の内の「給食コンテナ室の拡張」が採択され、「駐車場の整備（武道館東）」は、さらに継続して審議する必要がありますとして継続審査に、それ以外の項目については、審議未了となりました。

一部継続審査
県教職員組合北群馬支部榛東北小学校分会長の小淵賢一さんから出された「平成六年度教育予算に関する四項目の要望について」陳情は、四項目の内の「図書館の司書の全

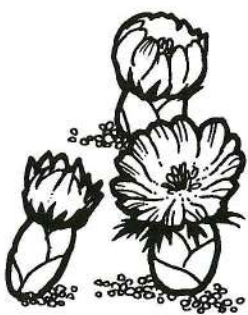
校配置」がさらに継続して審議する必要がありますとして継続審査に、それ以外の項目については、審議未了となりました。

審議未了
小選挙区制と政党法に反対する群馬県連絡会議事務局長の田見高秀さんから出された「小選挙区制法案の撤回と真の政治改革実行を求める意見書の採択を求める」陳情は、審議未了となりました。

審議未了
北毛保健衛生組合の高野昭夫さん外五団体から出された「小選挙区制の導入に反対する請願」は、審議未了となりました。

審議未了
榛東村三校PTA連絡協議会長の松岡耕一さん外二十六名から出された「榛東中学校の教育環境総合整備計画に基づく校舎新築について」陳情は、審議未了となりました。

審議未了
群馬保育問題連絡会長の笠原綾子さんから出された「児童福祉法に基づく保育制度の拡充を求める意見書の提出を求める」陳情は、審議未了となりました。





竹内助役から表彰状の贈呈を受ける岩田久さん



子どもに人気のある回転木馬の皆さんによる大型紙しばい

【更生保護功労者表彰】
二区の岩田久さん（農業）はこのほど、保護司として長年にわたる犯罪者の更生と犯罪を予防した功績が認められ、群馬県保護司会

受賞おめでとうございます

連盟会長より表彰されました。

【統計功労者表彰】
下の写真で紹介する三名の方々は、長年にわたる農村統計情報の基礎資料提供に協力した功績が認



10区 萩原 栄一さん



6区 湯浅 好男さん



11区 小池 千恵子さん



福祉のために、村長に浄財を手渡す岩瀬信一郎社長
うれしそうにお弁当をいただく六区の中島アキさん

おふくろの味の温もりに大喜び

ひとり暮らし老人配食サービス

社会福祉協議会とボランティア連絡協議会では、十二月二日、一人暮らしのお年寄りの皆さんへ、配食サービスを行いました。
この配食サービスは、寒くなつたこの季節に、お年寄りの皆さんが一人暮らしし老人給食サービスで

一つの場所に集まるのは大変、という配慮から試みたものです。
この日のお昼、ボランティアの皆さんは、自ら料理した五目ご飯とオカラやほうれん草のゴマあえなどをつめたお弁当を、冷めないうちに手分けして、五十七戸の

公民館主催のクリスマスお話会が、十二月十八日、農民研修館で行われました。
このお話会は、昭和六十二年に始まったもので、この日は、六区

クリスマスお話会で楽しいひとときを

の阿久沢マサさんと七区の松井久美子さん、生涯学習グループの「回転木馬」の皆さんなどによって、素語りや大型紙しばい、スライド絵本、腹話術などが披露されたほ

善意の紹介
「村の社会福祉に役立てて」と浄財を寄付
霞山カントリークラブ（社長 岩瀬信一郎氏）では、このほど「榛東村の社会福祉に役立てて」と、現金百万円を村に寄付してくださいました。

世界のトッププレイヤーで、このゴルフ場の設計者でもあるグレッグ・ノーマン氏を招き、華々しくオープンしましたが、企画段階からこのオープンするまでの間、さまざまな村の協力を受けたとして、

このたびの寄付を思いついたそうです。
村では、この浄財を社会福祉協議会を通じて、福祉行政の向上のため、有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

公民館主催

か、サンタクロースからお菓子などのプレゼントが配られ、訪れた二百人余りの子どもたちは、楽しいひとときを過ごしました。

ご協力に感謝
赤い羽根募金
歳末助け合い募金
大口・小口募金

平成5年度の赤い羽根、歳末助け合い、大口・小口の各募金につきましては、村民のみならずより絶大なるご協力をいただき、総額486万2,005円という多額の浄財が寄せられました。この尊い浄財は村や県の社会福祉事業に有効に活用して、あらゆる福祉の向上を図りたいと思ひます。ご協力大変ありがとうございました。

寄せられた浄財は486万2,005円——有効に活用します

区	戸別募金(赤い羽根)	歳末助け合い募金
1	61,000	51,250
2	42,400	32,500
3	64,400	55,461
4	43,700	32,900
5	39,200	30,800
6	58,300	44,000
7	94,800	75,700
8	49,200	37,650
9	116,500	90,319
10	79,000	59,500
11	70,800	54,300
12	38,800	29,400
13	41,600	36,450
14	39,600	29,700
15	54,400	43,000
16	50,800	39,800
17	36,800	30,200
18	46,000	39,400
19	47,600	36,050
20	108,400	82,900
21	30,400	26,350
その他		166,919
計	1,213,700	1,124,549

その他の内訳：榛東・吉岡ライオンズクラブ50,000円
東村更生保護婦人会20,000円 公民館文化祭56,378円
東村婦人会10,000円 立正佼成会30,000円 匿名541円

大口・小口募金
(順不同・敬称略)
法人募金
ヨ一サツシ工業(株) 榎本鉄工所
綜建産業(株) (株)田村運送 (株)遠藤建設 (株)柏平グリーンランド サイトウデンキ(株) 榛東村農業協同組合 (株)サンクリーニング (株)萩原印刷紙器製作所 (株)田中設備 浅見水道(株) (株)ウツミ 上野原生産森林組合 (株)養豚(株) 榛名ビングスイン (株)白子 (株)インテリアハルナ (株)ハルナ油脂商會 榛名総業(株) (株)サンレンジン (株)小山建築工業 (株)榛東運輸 (株)群銀榛東代理店 (株)中華大橋 (株)マルコー商事 (株)萩原産業 アクツ電気(株) 岡部建材工業(株) (株)北榛自動車整備工場 (株)一倉商店 (株)南通信工業 群馬モーター(株) (株)相馬園(株)とみつね (株)富沢石油物産部(株)一倉製作所 (株)天田商店 (株)新東建機 光電気(株)榛東工場 (株)SS清水モーターズ (株)大山養鶏場 (株)下田農機具商會 (株)ユアサ薬品 (株)萩原工業 (株)帝興業 (株)小林水道工事店 (株)榛名クリエー ト (株)小野関製作所 サラフジ機

個人募金

器(株) (株)ハルナ工業 (株)大和根建機 三和化工(株) 松栄産業(株) 新井養鶏場(株) (株)中央メイト (株)金井商店 (株)真下開発 湯浅花火店 (株)前橋精密工業(株) (株)牧口鉄工所
▼五、〇〇〇円 (株)小林輪店 榛名モーターズポーツランド (株)柴本商店 (株)サンケイ電子製作所 高橋建設(株) 榎原機械(株) (株)牧口エンジンアリング ビックベル(株) (株)ユニック (株)岡本重機溶接工業 (株)伊与久建材 (株)下田組 (株)ハッスルフード (株)松岡工業所 (株)真塩電気 (株)萩野製作所 (株)ハルナグラス 久仁精機(株) (株)大丸工芸 (株)トヅカクリーニング 富士レビオ(株) (株)小川繊維工業 (株)北群馬メンテナンス (株)森岡工業
▼三、〇〇〇円 安全基材(株)
▼三〇、〇〇〇円 尾高二三郎
▼二〇、〇〇〇円 真塩高次 真下齒科クリニック 湯浅昭子
▼一〇、〇〇〇円 善養寺憲一 善養寺登志江 千木良真澄 遠藤工務店 竹内畜産食肉部 岩田忠次 星野 力 民宿しおざわ 青木フク フラワーショップ湯浅 菊地徳治 森田恵美子 田中善作 焼肉なるみ 小川晃勝 草間秀雄 松井事務所 松岡福雄 齊藤伝一 茂田明雄 真下光弘 立見商店 食事処大川 KAZの店 柿の木坂茸センター 坂庭早苗 杉本トキ子 小池末広 上榛石油販売

内海電気製作所 富沢 裕 加藤モーターズ リカー&フードすぎた 双葉寿司 青山敦俊 小池達雄 高木正道 野口製作所 岡部恒正 内海一夫 永見クリーニング 小山敏子 原沢隆一 柳岡工務店 善養寺貞雄 焼肉ハウス丘 吉祥宿原一郎 田嶋陽平
▼五、〇〇〇円 竹内孝信 岩田国夫 森田 晃 群馬榛名園 高野辺 明 萩原綿ふとん店 高橋繁雄 加藤接骨院 榛名ホンダ 今井建築設計 高橋モーターズ 中村政高 白井和興 富沢照行 阿久沢幸雄 市川文男 小池清美 つつじヶ丘電器 かどや建具店 藤井クリーニング 榎原俊正 萩原ワカエ 千木良正雄 畠中たばこ店 阿部英一 湯浅好男 小山西ア一 高橋 俊 大矢洋右 天志ラーメン 牧口得二 さいとう医院 萩の里 早坂道子 平柳大三 萩原幸作
▼四、〇〇〇円 関沢源泰
▼三、〇〇〇円 中村貞男 松岡繁雄 浅見芳太郎 小山隆弘 大塚トシ子 茂木 洋 岡部阿い 小林陽子
職域・学校・その他
自衛隊 一五〇、三〇〇円
北小 一八、七七六円
役場窓口募金箱 三、六八〇円
村議会議員一同 四〇、〇〇〇円
大口・小口募金計 二、五二三、七五六円



この支店の開設で、群銀の榛東代理店は十二月三日に閉店しました。

群銀榛東支店がオープン

12月6日、商工福祉センター第2駐車場の東に群馬銀行榛東支店がオープンしました。

この榛東支店は、取引先などから出されていた一般貸付業務などの取り扱いができる支店開設の要望に応じたもの。なお、群馬銀行では、この榛東支店が無事オープンできたことに対し、村へ100万円を寄付してくださいました。村では、この浄財を村の活性化のため、有効に使わせていただくことにしています。



十二月の風物詩とされる岩田さんの畑に描かれる葉牡丹の様相

畑に白と紫のコントラスト

12月の初旬、3区の岩田已之吉さんの畑では、白と紫の葉牡丹がきれいなコントラストを描いていました。

岩田さんは葉牡丹づくり20年の大ベテラン。植えられている葉牡丹は、白と紫、それぞれ2品種ずつあり、毎年、品種を変えながら連作障害などを防いでいるとか。葉牡丹を栽培する農家は郡内でも珍しく、この畑で栽培された約6000本の葉牡丹は、近隣にある園芸店などへ出荷され、その店先を飾るそうです。



米の文化を学んでいる子どもたち。稲ワラを通じて日本人の心を学んでいる様子

稲ワラから伝統を学ぶ

12月18日、南部コミュニティセンターでは、子どもを対象としたしめ縄飾りの講習会が行われました。

この講習会は、南小校長の埴田健次先生が日本の伝統であるしめ縄飾りの作り方を子どもたちに知ってもらおうと企画したもので、講師は13区の内海久郎さんと15区の金井銀太郎さんのベテラン2人。材料の稲ワラは、埴田先生が自ら育てたものを使い、子どもたちは、ふだん手にしないワラの感触を味わっていました。



このクリーン運動で通学路もきれいな新年を迎えたことでした。

空缶拾いで自然を考える

12月11日、北小PTA(会長石川洋一さん)では、親子で環境を考えよう、通学路の空缶拾いを行いました。

参加したのは同小1・2年の児童と保護者の皆さんで、校庭に集められた空缶の重さは約100kg。空缶は、機械を使ってつぶされたあと、アルミとスチールに分けてリサイクルに。作業が終わった親子は、体育館で環境問題をテーマにしたビデオ「カワセミがあぶない」を見ながら、自然の大切さを学んでいました。

スポーツハイライト

■スポーツ少年団

スマイルボーリングなどで交流会

十二月五日、北小にスポーツ少年団(十一団・二十五チーム/本部長 生方勇二さん)のちびっ子と父兄のみなさん百四十人余りが集まって、交流大会が行われました。

この大会は、スポーツ少年団の皆さんが、交流を深めて結束を強めようといわれているもの。この日は、体育指導員さんのアドバイスを受けながら、体育館でスマイルボーリング、校庭でグラウンドゴルフを楽しんでいました。

なお、同少年団では団員を募集(表参照)しています。入団を希望される方は、教育委員会・社会教育課(五五四―二五七三)までご連絡ください。

■村民サッカー大会

17区が初出場で初優勝

第十八回村民サッカー大会が、十一月二十八日(日)、榛中グラウンドで行われました。

この大会には、Jリーグの影響もあってか前の大会より2チーム多い十三チームが参加。決勝戦に臨んだのは前回三位の七区と初出場の十七区で、寒いグラウンドで白い息をはきながら熱戦を繰り広げた結果、一対〇で十七区が初優勝を飾りました。三位は九区と十九区でした。

個人賞では、十七区の一倉力さんが最優秀選手に、七区の柳岡昭博さんが敢闘賞にそれぞれ選ばれました。



プロ顔負けの姿勢でボールをキック! (決勝戦の様子)

■村民綱引き大会

男女ともに18区2連覇

十二月四日(土)、北小体育館において第二回村民綱引き大会が開催されました。

一チーム八人で綱を引合うこの競技に、男子十五チーム、女子十三チームが参加し、体育館は応援者を入れて四百人近くの人で埋まりました。

競技では、きれいなフォームで練習していた前回優勝の十八区チームが圧倒的な強さで、男女仲良く二年連続二回目の優勝カップを手に入れました。以下、準優勝は男子六区、女子十五区、三位は男子十区、女子十区という結果でした。



きれいなフォームで練習する優勝した十八区チーム

新体操・全日本選手権大会で初優勝

11区の
川崎昭彦さん

十一月二十六日から三日間、愛知県の碧南市にある臨海体育館で開催された新体操・全日本選手権大会において、十一区の川崎昭彦さん(国士館大四年)が、男子個人総合で初優勝を飾り、種目別でも、輪とこん棒を制しました。



今年、は成年

ことしの干支は戌——犬は、家畜の中でも最も人間と古い付き合いをしている動物だといわれています。もともとオオカミやジャッカルを飼いだしたのが、人間とパートナーを組む始まりとなったようです。



犬の臭覚は人間の百倍、それ以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれています。視力は近視ですが、動くものには敏感に反応し、方向感覚にも優れています。さらにリーダーに従う、テリトリー(縄張り)を守るなどの習性をもっているため、人間の良いパートナーとなつてくれたのでしょう。

この特性と習性を生かして、犬は人間社会でさまざまな「貢献」をしています。盲導犬や聴導犬、

牧羊犬や猟犬、荷物を運んだり車やソリを引いたりする使役犬、番犬や軍用犬、警察犬や救助犬などとしてです。なかには闘犬やレース用の犬など、娯楽用の犬もいます。最近では、麻薬を探知する麻薬犬として活躍している犬もいます。

一般の方に身近なのは、愛玩犬です。犬の種類は四百種類以上あるといわれています。手の平に乗るようなチワワから、体重百kgを超すセントバーナードまで、大きさも姿もいろいろです。

最近、都会では屋外で犬を飼うににくいこともあって、室内で飼う

ことが多くなってきました。そして、過密な都市での犬の飼育方をめぐって、近隣公害が問題になっていきます。オリやサクに閉じこめることなく、人間と行動をともにし、助け合つて生きてきた時代からみると、犬にとっても住みにくい世の中になりました。

ところで、正月の遊びにつきものの「犬棒カルタ」は、あの「犬も歩けば棒に当たる」はどういう意味だと思いませんか。本来は、「出歩けば災難に遭う」ということです。しかし最近では、歩き回ればチャンスに会えると解釈する人が多いとか……いずれにしても、今年はいいいチャンスをつかみたいですね。

税金のおはなし

忘れずに申告を

所得税と住民税(村県民税)の申告は
2月16日～3月15日

所得税と住民税(村・県民税)の申告は、2月16日から3月15日までです。この期間に申告ができるよう、いまから収入や支出の状況を正しく計算しておくとともに、社会保険料や生命保険料の支払い証明書などをそろえておいてください。

村では、納税相談を右の表のとおり実施します。所得や税額の計算方法がよくわからないといった方は、気軽に相談にお出かけください。また、相談会場の混雑を避けるため、できるだけ指定日においでくださるようお願いいたします(相談日は土、日曜日を除き、時間はいずれも午前9時から午後4時までです)。

なお、2月8日には、給与所得者を対象とした住宅取得特別控除に関する還付申告の相談会を、南部コミセンで行う予定です。

上記以外の 納税相談

営業や事業所得および譲渡所得や贈与税、消費税などに関する納税相談は、右の表の通りとなっています。

申告相談日	対象者	相談会場
2月8日(火)	住宅を新築または購入をした人など	南部コミセン
2月17日(水)	1区および2区の1部	農 民 研 修 館
2月18日(木)	2・3区(両区の一部)	
2月21日(日)	3区の一部および4区	
2月22日(月)	5区および6区の一部	
2月24日(水)	6区の1部および7区	
2月25日(木)	7区および8区の一部	南 部 コ ミ セ ン
2月28日(日)	8区の一部および20区	
3月1日(火)	9区および13区の一部	
3月2日(水)	13・14区(両区の一部)	
3月3日(木)	14・15区(両区の一部)	
3月4日(金)	15区の一部および16区	南 部 コ ミ セ ン
3月7日(月)	17区および18区	
3月8日(火)	19区および21区	
3月9日(水)	全村の肥育牛農家	

対象税目など	相談日(※毎週土曜日は閉庁日です)	相談会場
営業・その他の事業所得者	3月1日～2日(税理士の無料相談) 2月17日～2月22日 2月16日～3月15日	渡川市役所 渡川市役所 高崎税務署
その他、譲渡・山林所得者	2月16日～3月15日	高崎税務署
贈与税の申告者	2月1日～3月15日	
消費税の申告者	1月4日～3月31日	

お母さんへ

予防接種を受けよう!

◎ツベルクリン反応とBCG

接種日…ツベルクリン検査 1月18日

ツベルクリン判定・BCG 1月20日

場 所…農民研修館

接種の受け方…生後3カ月から48カ月の間にツベルクリン反応検査を実施して、陰性の人にBCG接種をします。

◎はしか(麻疹)

実施時期…2月1日～3月15日

実施方法…個別接種(表の医療機関において行います)

接種年齢と費用…満1歳から満6歳の誕生日の前日まで。費用は、実施期間内で表の医療機関であれば無料です。

注意事項…①接種に出かけるときは、母子手帳と予防接種手帳から問診票を切りはなし、記入のうえ持参する。問診票のない人は、役場の保健婦まで問い合わせしてください。

②接種を希望する医療機関に時間などを確認してから出かけてください。

★BCGやはしかの予防接種後、1カ月間は他の予防接種が受けられません。

表: はしか(麻疹) 予防接種実施医療機関

医療機関名	所在	医療機関名	所在
菊地医院	榛東北毛病院	渡川	
榛東さいとう医院	榛東本沢医院	渡川	
阿部医院	渡川西沢医院	渡川	
井口医院	渡川有馬クリニック	渡川	
石北医院	渡川伊香保病院	伊香保	
神山内科医院	渡川原沢医院	伊香保	
慶生医院	渡川阿部内科医院	子持	
コオノ医院	渡川般曳医院	子持	
渡川中央病院	渡川佐藤医院	吉岡	
高橋医院	渡川赤城国保診療所	赤城	
田中産婦人科医院	渡川赤城国保診療所	赤城	
中野医院	渡川佐藤医院	北橋	
奈良内科医院	渡川		

募集します

健康づくり
作文と標語を募集

村では、みなさんの健康づくりに対する関心を高めていただくために「健康づくり体験作文」と「健康標語」を募集します。

みなさんが日ごろ心がけている健康づくりや体力づくり、休日の活用法など、健康づくりに関することならどんなことでも結構です。

■テーマ…健康づくりに関するもの

■応募資格…村内居住者

■応募方法…標語→1人何点でも可
作文→400字詰め原稿用紙4枚以内
※いずれも未発表の作品に限ります。

区、氏名、性別、年齢、職業、電話番号を明記の上、役場・保険年金課まで送ってください。

▼締め切り…平成6年2月28日

※応募者全員に粗品を贈ります。

なお、優秀作品は広報しんとうで紹介させていただきます。

◎生涯学習

放送大学生募集

放送大学では、いま平成6年度第1学期の学生を募集しています。

今日の生涯学習の時代に即応し、テレビ・ラジオの放送授業を中心とする多様なメディアを効果的に活用して大学教育を行うのが国初の大大学です。

▶募集人員…全科履修生=7,000人

選科履修生・科目履修生=10,000人

▶出願受付…平成6年2月15日まで

▶募集要項の請求(無料)・問い合わせ先…放送大学群馬学習センター

〒371 前橋市若宮町1-12-26

☎0272-32-5381

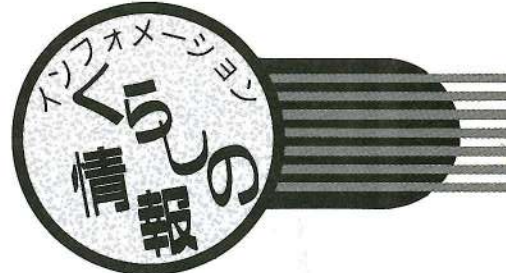
ちよつとお耳を

賃金
最低賃金の改定について

このほど改正された群馬県の最低賃金と産業別最低賃金(地域別最低賃金)をお知らせします。

最低賃金の件名		最低賃金額		実施 年月日
		1日	1時間	
地域別 最低賃金	群馬県 最低賃金	4,516	565	H 5年 10/1
以下産業別最低賃金				
群馬県製鋼・製鋼圧 延業・鍛鋼・鍛工品 ・鋳鋼製造最低賃金		5,204	651	H 5年 12/24
群馬県金属加工機 械・一般産業機械・装 置・事務用・サービス 用・民生用機械器具、 その他の機械・同部 品製造業最低賃金		5,146	644	H 5年 12/24
群馬県電気機械器具 製造最低賃金（F 3031、F 309を除く）		5,136	642	H 5年 12/24
群馬県輸送用機械器 具製造業		5,144	643	H 5年 12/24

詳しくは、群馬県労働基準局(賃金課/☎0272-31-4517)まで



検察審査会にご相談を!

交通事故、詐欺などの被害にあった、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。こんな不満をお持ちの方は、検察審査会にお気軽にご相談ください。

▶相談日・時間…

平日午前9時～午後4時

▶場所・問い合わせ先…

前橋検察審査会(前橋地方裁判所内) ☎0272-31-4275/内線207、259

なお、費用は無料で、秘密は厳守します。

2月休日当番医

	内科	外科	耳鼻科	歯科
6日	石北医院 (大崎) ☎22-1378	榛東さいとう医院 (榛東村) ☎54-1055	高野外科 (新町) ☎24-2454	川島医院 (長塚町) ☎22-2421
11日	神山医院 (坂下町) ☎22-2181	いずみ医院 (川原町) ☎25-1388	北條外科 (吉岡町) ☎54-6870	K歯科医院 (金井) ☎22-2331
13日	平形医院 (石原) ☎22-2233	佐藤医院 (北橋村) ☎52-3003	慶生医院 (辰巳町) ☎22-0210	森(石原)医院 ☎23-8733
20日	井口医院 (金井) ☎25-1100	八木原阿部医院 (八木原) ☎25-1211	関口病院 (辰巳町) ☎22-2378	佐藤医院 (吉岡町) ☎54-2756
27日	北関東循環器 (北橋村) ☎0272-32-7111	渡川中央 (石原) ☎25-1711	桜井病院 (東町) ☎22-2360	真下歯科クリニック (榛東村) ☎54-1366

※耳鼻科は診療時間が正午までです。

ダイヤルメモ

役 場 54-2211
教育委員会 54-2765
農民研修館 54-2573
商工福祉センター 54-2211
商 工 会 }
ふるさと公園 54-2488
南部コミセン 54-0488
集集センター 54-0031
耳 師 館 54-1133

問 い 合 わ せ

保健一保健年金課
社協一社会福祉協議会
住民一住民課
教育一教育委員会
農業一農業委員会
企画一企画広報課

あなたのこよみ

19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
コーラス教室	9区健康相談 心配ごと相談	8区健康相談		高齢者教室	健康相談			建国記念の日 スポーツ少年団体力テスト	農地相談 乳児健診		7区健康相談	健康相談	子ども会カルタ大会 郡囲碁将棋大会
AM 9:30 }	PM 1:30 PM 1:30 } 2:30 } 4:00	PM 1:30 } 2:30 } 4:00		PM 1:30 }	PM 1:30 } 2:30 } 4:00			AM 9:00 }	PM 1:30 } 2:30 } 4:00		PM 1:30 } 2:30 } 4:00	PM 1:30 } 2:30 } 4:00	AM 9:00 } 9:00
研修館	9区コミセン 商工福祉	8区コミセン		研修館	商工福祉			北小体	研修館 商工福祉		7区コミセン	商工福祉	県武道館 南部コミセン
教育	保健 社協	保健		教育	保健			教育	保健 農業		保健	保健	教育

わたしの暦

5	4	3	2	2/1	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	1/20	月
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	曜
心配ごと相談	6区健康相談	婦人健康相談	食生活改善推進員研修会	健康相談	子ども会カルタ大会	第43回県100%駅伝大会	家庭教育学級	5区健康相談	婦人学級	4区健康相談	3区健康相談	健康相談	青少年推冬季村内巡視	2区健康相談	心配ごと相談	婦人学級	胃検診
AM 9:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	AM 9:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30	PM 1:30
研修館	商工福祉	南部コミセン	南部コミセン	南部コミセン	商工福祉	子持村	ふるさと公園	研修館	5区コミセン	研修館	4区コミセン	3区公会堂	商工福祉	村内	研修館	2区コミセン	研修館
教育	保健	保健	保健	保健	保健	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育	教育

良くかんで楽しい食事健康家族

平成4年度「健康づくり標語」の応募作品から
8区 小山シズ子さん(農業)の作品

自己過信捨て素直に腹八分

平成4年度「健康づくり標語」の応募作品から
11区 松本光子さん(主婦)の作品

肝臓病

四十〜六十歳に
増えている！

肝臓病にかかる人は、むかし結核、いま肝炎」と言われるように年々増えており、とくに四十歳から六十歳の、いわゆる「働き盛り」の年齢層に増加しています。こうした肝臓病と明らかにわかっていいる患者以外にも、本人が気づいていない肝臓病患者の予備軍は、その何倍もいるものと思われ、いま

や肝臓病は国民病のひとつとなっているほどです。

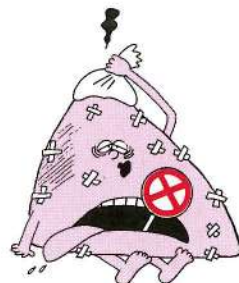
ところが、肝臓という臓器は、病気がよほど重くならない限りは、はっきりとした症状が現れないことから、重症になつてはじめて医師に診察してもらう人が多く、自覚症状がないまま悪化させてしまうケースも少なくありません。

健診で見える

されることが多い！



人間ドックや職場、地域の健診などで、はじめて肝臓に異常があるとわかる人も少なくありません。このように慢性の場合は症状がほとんどないだけに、非常にやっかいな病気でもあります。健診などで注意を受けた方は、何も症状がないから」と放っておかず、その指示に従うことが大切です。



超音波検査の

お知らせ

村では、自分の肝臓がちゃんと心配」という方に、超音波検査を実施します。

＜内容＞

・超音波検査

・肝臓に関する血液検査

＜実施日＞

・平成6年2月15日と16日

＜時間＞

・申し込み人数により決定しますので日時は後日通知します。

＜場所＞ 農民研修館

＜費用＞ 一〇〇〇円

＜申し込み期日＞

・平成6年1月28日までに、役場保健年金課まで
☎五四二二二一 内線四二四

村の住民健診で「肝機能要注意」と言われた方、ふだんからお酒を飲む量が多く心配のある方など、ぜひお申し込みください。

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

14区 永井 慎平ちゃん	10月20日生
(久記さん長男)	
20区 山岸 真澄ちゃん	10月21日生
(祐介さん長女)	
21区 桑原 未来ちゃん	10月23日生
(恵二さん長女)	
11区 坂庭 智哉ちゃん	10月26日生
(浩之さん長男)	
9区 武田 彩ちゃん	10月27日生
(英男さん長女)	
9区 南 周佑ちゃん	11月4日生
(光彦さん三男)	
6区 萩原 裕規ちゃん	11月16日生
(毅さん長男)	
11区 村田 晃博ちゃん	11月19日生
(武さん長男)	
21区 星野 成美ちゃん	11月20日生
(利一さん三女)	

人口と世帯

(12月1日現在)

総人口	12,328人 (+1)
男	6,354人 (+9)
女	5,974人 (-8)
世帯数	3,718戸 (+10)

()は対前月

●おくやみ申しあげます

1区 星野 ナラさん	81歳
2区 山本 ひろさん	82歳
4区 柳岡 七郎さん	58歳
8区 清水 ノブさん	80歳
15区 村上 つねさん	77歳
17区 岩倉 里夫さん	84歳
18区 小野関 シウさん	90歳
19区 都丸 保徳さん	65歳

(この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

村内の交通事故

(12月末日現在の累計)

事故件数	79件 (+16)
死者	0人 (-1)
傷者	101人 (+5)

※()は前年同期対比

シートベルトは
必ずしましょう

こちら編集室です

明けましておめでとうございませう。さて、皆さんはどんな初夢を見ましたか。村には、ここ数年、ふるさと公園、ワイナリー、耳飾り館、南部コッセン、夢工房など皆さんの夢が次々と形になっていきます。ことしは老人福祉センターが建設され、皆さんの夢が、また一つ形になる年です▼夢とは、簡単に実現できないことを言い表していると思います。その夢の実現に欠かせない皆さんの「協力」という偉大な力を感じる年になると言えるでしょう。(青)

わが家のアイドル



7区 湯浅久美子ちゃん

(稔・敦子さんの二女 1歳)

「気だてのやさしい、ふつうの女の子に育ってほしいです」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6カ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんと同親の名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211